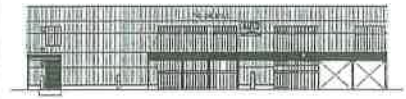


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)ホームプラザナフコ東鳥取店	階数	地上2F	
建設地	鳥取県鳥取市国府町新通り4丁目4	構造	S造	
用途地域	準工業地域、法22条指定区域	平均居住人員	100 人	
地域区分	5地域	年間使用時間	5,840 時間/年(想定値)	
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2020年2月 予定	評価の実施日	2018年12月1日	
敷地面積	7,468 m ²	作成者	中村 敏男	
建築面積	4,478 m ²	確認日		
延床面積	8,614 m ²	確認者		



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 0.9 ★★★★★ S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 環境効率 環境負荷 L	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	Q2 サービス性能 Q1 室内環境 Q3 室外環境(敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.1 音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.2 機能性 耐用性 対応性	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.1 生物環境 まちなみ 地域性・
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 2.8 建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.2 水資源 非再生材料の 汚染物質	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.5 地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項		
総合 設備の高効率化を図るよう配慮した。	その他 特になし	
Q1 室内環境 内装材料のほぼ全面にF☆☆☆☆を採用し、建物内は全面禁煙とするなど、室内環境の向上に努めた。	Q2 サービス性能 耐久性の高い材料を選定し、更新間隔が長くなるよう配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。
LR1 エネルギー LED照明を採用することにより、設備システムの高効率化に努めた。	LR2 資源・マテリアル 躯体+石膏ボード+仕上により、躯体と仕上材が容易に分別可能。二重天井により、内装材と設備が錯綜せず容易に取り外すことが可能。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車場・自転車置場を設置し、駐車場は2か所に分けて配置することにより、周辺道路渋滞緩和に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される